



2007-2008 年度  
国際ロータリー会長  
ウィルフリッド J. ウィルキンソン

第 2690 地区ガバナー  
森下 和郎

**平田ロータリークラブ事務局**  
〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F  
Tel : 0853-63-3232 / Fax : 63-5365 / IP : 050-5204-5816  
URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)  
**AM.900 ~ PM500 土・日曜・祝祭日休局**

会長 / 田中 久雄      副会長 / 原 孝士  
幹事 / 飯塚 大幸      会計 / 黒田 昌弘

例会プログラム

例会	卓話者	演題
3月13日	大谷 孝 会員 田中 浩史 会員	「年男の抱負」
3月20日	休 会	
3月27日	名原 知漢 会員 飯塚 大幸 会員	「年男の抱負」
4月3日	愛宕山公園 630 ~	早朝例会

出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正率
47	36	11 (3)	81.81 %	91.30 %

欠席者

持田 / 名原 / 玉木 / 黒田 / 高砂 / 園山 / 堀江 / 錦織  
(石原恵 / 杉原 / 藤井)

MU

3 / 9 (IM) 田中久雄、飯塚大幸、遠藤、河原、原 孝士、榎野、  
持田、名原、西谷、小村、大島卓爾、大谷、高砂、  
田中浩史、田中祥貴、恒松、内田、渡部

幹事報告

- 休 会  
松江ロータリークラブ 4 / 30 (水) 定款により  
ピジター受付 定刻定例会会場 (ホテル一畑)
- 第 4 回 5 RC 親睦ゴルフ大会のご案内  
日 時 4月27日 (日) AM 8:30 集合  
AM 9:01 スタート  
開催場所 大社カントリークラブ  
ご希望の方は事務局まで
- 地区第 3, 4, 5 グループガバナー補佐  
松江 RC 会長 IM 実行委員長 より参加のお礼状を頂きました

スマイル

- 田中久 IM 多数出席感謝いたします。  
飯塚大 3月9日、IM ご出席の方お疲れ様でした。明日より4日間程、  
普陀山へ石段マラソン交流に出かけてきます。本年は、私も  
5km の石段走ってきます。  
森山 米寿のリサイタルに恐縮しております。  
常松 森山先生の米寿記念コンサート(4/5)のご盛会を祈念して。  
(6月29日平田でのコンサートもよろしく願います)  
伊藤 本日は100万ドルの食事です。ご協力ありがとうございます。

スピーチ

「年男の抱負」

田中 浩史 会員

つい数年前までは写真といえば、私のところのようなお店でカメラを買って、フィルムをいれ現像プリントするのが、100%の普通の時代でした。2000 年を境にアナログからデジタルに変わり、カメラ(写真)は写真業界から家電業界に変わり、写真業界は不況の真っ只中です。日本の好景気は好況なデジタル家電が支えている現状は私にとっては複雑な気持ちです。



大谷 孝 会員

昭和 11 年生まれで、今年 72 歳を迎えます。現在、大切にしている言葉が 3 つあります。学生時代の恩師からの「達而不驕 貧而不窮」、原邦道さんからの「和敬」、そして、五木寛之の「倶会一処」の 3 つです。そして親から子への最高の贈り物が「健康」であることを最近実感しています。



次回例会受付当番

(4月3日) 玉木和夫 / 佐藤 初 / 佐々木哲也

近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

赤文字 例会変更

月	松江南クラブ 3/31	水	大社クラブ
月	出雲中央クラブ 3/31(休)	木	松江東クラブ
火	松江しんじ湖 4/8	金	出雲南クラブ 3/14
火	出雲クラブ		
水	松江クラブ		(第 1・3 水) 平田 RAC

会長挨拶

- IM 溝口知事講演から -

「今後の島根 民間活力に期待する」と題し県の政策を考える中で地域力が松平治郷藩主の藩財政立て直しを例にホテル一畑で開催された IM での記念講演であった。

冒頭、最近では島根に強みを感じられ、工夫や努力で発展は可能だと強調された。七代藩主治郷は 17 才で藩主となったが、当時の松江藩の負債は 50 万両、今の 1,500 億円であった。治郷を含め三代の藩主により 74 年間で返済を終えたが、その財源は民間活力であった。米は勿論ローソクを造り大阪へ、薬用人参は長崎へ、あわび・なまこは生のまま、これ等も長崎へ、たたら鋼は全国へ、その種類は百を越えた。

その中で平田木綿は返済財源のトップに位し外貨獲得の旗頭であった。九州、北陸へも販路を拡大し、松平藩より手厚く保護されていた。

今思うと松江藩の財政を救ったのは二百余年前の地域力が源であったと締めくくられた。